

令和 3 年度 政策評価の概要について（案）

○ 主なポイント

区分	内容	
基本 評価	政策を対象 とした評価	<ul style="list-style-type: none"> ○ 施策評価の結果を基に、総合計画で掲げる「<u>政策の柱</u>」 (21 中項目)のうち、<u>7 中項目を対象に評価</u>を実施 (参考資料 1 - 1) ○ 上記で対象とする 7 項目について、<u>政策評価委員会（基本 評価等専門委員会）委員による、担当部局へのヒアリング等 を実施</u> ※各項目で「政策評価調書」（参考資料 2 - 1）を作成
	施策評価	<ul style="list-style-type: none"> ○ 総合計画で掲げる「政策の方向性」（53 小項目）にひも付 く<u>全ての施策について評価を実施</u>（参考資料 1 - 2） ○ 施策評価における<u>基本評価調書の大幅な簡素化</u>を実施 (参考資料 2 - 2) <ul style="list-style-type: none"> ・ 簡潔に記載することを徹底し、平均 1 2 ページから 2 ページ（両面 1 枚）にまとめる ※事務事業一覧、補助指標調書は別に整理 ・ 各施策の目標等の設定に当たっては、適正な指標の設定 を図る（総合計画の見直しに合わせ、計画と同一の指標を 設定）
	事務事業評価	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>事務事業の評価手法について検討</u>
公共 事業 評価	再評価	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>対象要件（事業費要件）に係る見直しの検討を進める</u>
	事前評価	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現行どおり実施
	事後評価	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>他都府県における事例等の調査を行い、手法の検討を行う</u>
特定 課題 評価	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今年度は、<u>全庁的な視点から政策課題を選定できる手法を検討の上、実施</u> 	